

「トクセイ」は 滞納整理の最後の砦

吉野 元気

Yoshino Genki

国税局 | 2001年採用

徴収部 特別整理部門



Question

1

現在の仕事内容について教えてください

私が所属する国税局の特別整理部門では、税金を滞納している納税者のうち特に大口・悪質事案の滞納整理を行うセクションです。特別整理部門、通称「トクセイ」では、高度な徴収技法を身に付けた職員によって構成される滞納整理のプロフェッショナル集団であり、日々強い正義感と使命感を持って職務の遂行に当たっています。

国税債権の確保を図るため、時には数十人規模のプロジェクトチームを結成し、一斉に捜索や差押えを行うなど、組織力を生かした滞納整理を実施するのが「トクセイ」の仕事です。



Question

2

印象に残っていることはありますか

悪質な滞納者にとっては、命の次に大切な「お金」を徴収されまいと財産を隠匿する等様々な画策を企てます。

そのため、滞納整理の現場では、滞納者と緊張した「駆け引き」が展開されます。時には日が昇る前から滞納者を張り込みし、滞納者が出てくると同時に身柄を捕捉し、激しい抵抗を受けながらも毅然たる態度で財産の在り処を証言するよう説得を重ねたこともあります。その後、滞納者が自主的に納税を履行した際には、非常に大きな達成感に満たされました。

滞納整理の現場では常に機敏な行動力としての「剛」と冷静な判断力としての「柔」が求められます。この「剛」と「柔」が相互に働き、納税が履行されたときは滞納整理の醍醐味を感じます。



Question

3

チャレンジしたいことや今後の抱負をお願いします

国境を越える経済取引、企業の海外進出形態の複雑化・多様化が進む中、徴収事務の複雑・困難化が急速に進んでいると実感しています。

財産を海外に移転し、滞納処分を免れようとする国際的な徴収回避行為に的確に対応するため、専門的知識のみならず、日々変化していく様々な事柄にも柔軟かつ的確に対応できる能力を習得するため積極的に自己研さんに努めています。



メッセージ

Message



映画やドラマで描かれるような決して華やかな仕事ばかりではありません。厳しい現場に遭遇することもあります。その場合、組織全体で対応し、多くの仲間がサポートしてくれます。私も多くの仲間を支えられたことにより国税組織が強固であることを実感し、税務職員が国の財政基盤を支える重要な役割を担っていると認識することが出来ました。是非、皆様と滞納整理の第一線で働ける日を楽しみにしています。